

市民と議会のつどい

く語ってみようか

2月に開催した議会報告会のアンケート結果を踏まえ、年2回、各地区において「市民と議会のつどい」を開催することとしました

地方分権の進展により、地方自治体自らの自己決定と自己責任によるまちづくりが求められる中、市民と行政、議会との協働によるまちづくりがますます重要となってきています。このような状況に対応すべく議会は、市民に対して積極的に政策決定過程の情報の提供に努め、あわせて市民の意見、要望等を聴くことにより、市民に信頼され、民主的なまちづくりを一層推進するため、市民と議会のつどいを実施するものとなりました。原則として毎年3月及び9月定例会終了後、概ね2ヶ月以内に市内8地区（三浦、鈴木、大村、西大村、萱瀬、竹松、福重、松原）でそれぞれ実施します。議会の活動状況等のうち、市民への説明が特に必要と認められる事項の報告や、市民の皆様のご多様な意見、要望等を今後の議会活動の参考とするため、意見交換を行います。

5月12日～13日に各地区で開催し、273人の参加がありました

（主な報告内容）

- ・新年度予算の概要について
- ・後期高齢者医療制度について
- ・保育所統廃合計画について
- ・ポータルサイト・レースの実施計画について
- ・市民病院の今後について
- ・道路特定財源に係る市への影響について
- ・新幹線問題について
- ・産業廃棄物処理施設について
- ・市街地再開発事業について

（市民からの主なご意見）

- ・後期高齢者医療制度の市民への周知や説明不足を指摘するご意見や制度に対する疑問
- ・新幹線の必要性や整備に伴う市の負担、メリット、デメリットを問う意見、情報不足の指摘、市内交通の整備を優先させるべき、沿線住民の不安など
- ・道路特定財源の問題で今後の地域の道路整備に対する危惧
- ・競艇による教育や治安への影響を懸念するご意見や市財政への貢献度
- ・市街地再開発の必要性
- ・産廃処分場の問題
- ・環境問題への取り組み
- ・農地転用の問題

- ・食糧問題と地産地消
 - ・観光振興策のアイデアやご意見
 - ・市職員の人件費や議員報酬
 - ・市民病院への貸付金
 - ・第3セクターの経営状況
 - ・保育所、幼稚園の問題
- その他、議会に対する要望など多くのご意見をいただきました。

市民アンケート結果

◆「市民と議会のつどい」についての意見・要望

- ・継続して開催してもらいたい。
- ・市民も議員も互いに勉強になると思う。
- ・議員の話を聴き、いろんな対策について議論されていることがわかった。
- ・最高のつどいでした。
- ・質疑応答の時間をもっと取ってほしい。
- ・地区の要望を遡って勉強してきてほしい。
- ・議会の内容が少しはわかりました。
- ・良い企画で、継続して成果を出してほしい。
- ・地区のテーマも入れてほしい。
- ・市民にもっと来てもらうよう広報してもらいたい。
- ・もっと市政に関心を持ってもらうため、事前の工夫を。

- ・日ごろ思っていることがわかり、よかった。

◆市政に関心のあるテーマは何か

- ・新幹線
- ・財政再建
- ・市民病院
- ・水不足の問題
- ・後期高齢者医療制度
- ・高齢化対策
- ・バス問題
- ・環境保護
- ・お金をかけないまちづくり
- ・教育
- ・市街地再開発
- ・地域の活性化
- ・食（農業）の問題
- ・観光資源を活かした観光立市

◆議会に対する意見、要望

- ・市民生活向上のため、広い視野を持って活気ある議会を。
- ・議員はさらなる品位、モラル、質の向上を。
- ・今後も開かれた議会運営を。
- ・市民の目線で行政のチェックを。
- ・新幹線等大きな問題はもっと市民の意見を聞いてほしい。
- ・もっと議会の持つ情報を公開すべき。
- ・議員報酬の削減を。

次回の開催予定

11月4日～5日に開催を予定しています。決定次第お知らせします。